

鳥取縣公報

縣 令

第六百八十八號

昭和十年十二月二十七日

金 曜 日

◆鳥取縣令第四十九號

大正十二年二月鳥取縣令第六號產業組合法施行細則左ノ通改正ス

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

產業組合法施行細則

第一章 許 可 及 認 可

第一條 產業組合（以下單ニ組合ト稱ス）ノ設立許可申請書ニハ設立者ノ住所、職業、氏名ヲ記載シ且捺印スベシ

前項ノ規定ハ產業組合聯合會（以下單ニ聯合會ト稱ス）ニ付之ヲ準用ス

第二條 組合又ハ聯合會ノ設立許可申請書ニハ產業組合法（以下單ニ法ト稱ス）及產業組合法施行規則（以下單ニ規則ト稱ス）ニ別段ノ規定アルモノノ外左ニ掲グル書類ヲ添付スベシ
一 設立趣意書

- 二 組合ノ區域内ニ於ケル職業別現在戸數但シ特殊事業ヲ行フ組合ニ在リテハ其ノ同業者ノ戸數
- 三 聯合會ニ在リテハ設立者タル組合又ハ聯合會ノ總會若ハ總代會ノ決議録抄本
- 四 理事監事ノ履歷概要
- 五 事業計畫書(設立後三箇年ノ見込組合員數又ハ所屬組合數、出資口數、事業取扱分量、損益見積書並事業經營方法)
- 六 定款正本三通但シ聯合會ニ在リテハ四通、法第一條第四項ノ事業ヲ行フ組合及聯合會ニ在リテハ五通
- 第三條 區域ガ道府縣ノ區域ヲ超ユル組合又ハ聯合會ノ設立許可申請書又ハ定款變更、繼續、解散若ハ合併認可申請書ハ之ヲ二通ヲ提出スベシ
- 第四條 組合又ハ聯合會ノ定款中左ニ掲グル事項ヲ規定シタルトキハ其ノ事由書ヲ設立許可申請書又ハ定款變更認可申請書ニ添附スベシ
 - 一 信用組合ノ區域ガ市町村ノ區域ヲ超ユルトキ及聯合會ノ區域ガ他府縣ニ跨ガルトキ
 - 二 一組合員ノ出資口數ガ三十口、聯合會ノ所屬組合又ハ所屬聯合會ノ出資口數ガ百口ヲ超ユルトキ
 - 三 出資一口ノ金額ガ組合ニ在リテハ五十圓、聯合會ニ在リテハ五百圓ヲ超ユルトキ
 - 四 事業年度ヲ六箇月ト爲ストキ
 - 五 拂込濟出資額ニ對スル剩餘金配當ノ率ガ年六分ヲ超ユルトキ
 - 六 事務所ヲ區域外ニ設置スルトキ

- 七 總代會ヲ設クルトキ
- 八 法第二十八條但書又ハ其ノ準用ニ依リ別段ノ規定ヲ設クルトキ
- 第五條 組合又ハ聯合會ノ定款中法第一條第七項ノ事業ヲ規定シタル場合ニ於ケル設立許可申請書又ハ定款變更認可申請書ニハ規則第一條ノ四ニ依ル書類並第一條ノ五ノ事實ヲ證スル書面各二通ヲ添附スベシ
- 第六條 規則第十九條ノ二第一項各號ノ一ニ該當スル組合又ハ聯合會ヲ設立セントスルトキハ第二條及第四條ノ規定ニ依ル書類ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類二通ヲ添附スベシ
 - 一 製糸ヲ爲シ又ハ製糸工場ヲ設備セントスル組合又ハ聯合會ニ在リテハ左ノ事項ヲ記載シタル書類
 - イ 製糸業法施行規則第四條第一項第一號、第二號及第五號ニ掲グル事項
 - ロ 組合員數(聯合會ニ在リテハ所屬組合數)及其ノ出資口數
 - ハ 區域内ニ於ケル養蠶戸數及上繭產額並組合員(聯合會ニ在リテハ所屬組合ノ組合員)中養蠶者數及其ノ上繭產額
 - ニ 繰糸機百五十釜未満ノ設備ヲ爲サントスルモノニ在リテハ百五十釜以上ト爲シ得ザル特別ノ事由
 - 二 醫療設備ヲ爲サントスル組合又ハ聯合會ニ在リテハ左ノ事項ヲ記載シタル書類
 - イ 區域内ニ於ケル總戸數、組合員數(聯合會ニ在リテハ所屬組合數並其ノ組合員數)及出資口數
 - ロ 醫療設備ノ概要、敷地ノ面積、建物ノ種別、階數及面積並其ノ配置及附近略圖、患者

- ヲ收容スルモノニ在リテハ其ノ收容定員其ノ他參考トナルベキ事項
 - ハ 醫師ノ數、經歷、診療分擔科名及診療ニ従事スル條件
 - ニ 調劑員、看護婦其ノ他診療介助者ノ男女別數及介助ノ内容
 - ホ 醫療事業ニ關スル起業費ノ收支概算並事業ノ收支概算
 - ヘ 診療ニ關スル規程
 - ト 區内ニ於ケル診療科別開業醫師數
 - 三 區域ガ郡又ハ市ノ區域ヲ超ユル組合ニ在リテハ左ノ事項ヲ記載シタル書類
 - イ 郡又ハ市ノ區域ヲ超ユル區域ヲ必要トスル事由
 - ロ 組合員數及其ノ分布狀態並出資口數
 - ハ 事業計畫及事業執行ノ方法
 - ニ 區域ニ於テ同種事業ヲ營ム組合アラバ其ノ區域及事業トノ關係
- 規則第十九條ノ二第二項及第三項ノ規定ニ依ル認可申請書ニハ前項書類ノ外定款並最近ニ於ケル財産目錄、貸借對照表及事業報告書寫三通ヲ添附スベシ
- 第七條 合併認可申請書ニハ規則第十五條ノ規定ニ依ル書類二通ノ外第二條及第四條ニ準ズル書類ヲ添附スベシ
- 第八條 法第四十條第二項及第四十一條並其ノ準用ニ依リ催告手續ヲ要スベキ定款變更認可申請書ニハ其ノ手續ヲ踐ミタルコトヲ證スル書面ヲ添附スベシ
- 第九條 定款變更認可申請書ニハ規則第十二條ノ二ノ規定ニ依ル書類一通ノ外其ノ變更セントスル新條文ヲ朱書シ舊條文ヲ黑書セル定款ノ抄本二通ヲ添附スベシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當

昭和十年十二月廿七日印刷
 昭和十年十二月廿七日發行

發行者 鳥取縣 鳥取市東町 縣
 鳥取縣氣高郡大正村大字古海
 印刷所 鳥取刑務支所

- スルトキハ左ノ通數ノ定款ノ抄本又ハ謄本ヲ要ス
- 一 法第一條第四項ノ事業ヲ行フ組合ニ在リテハ抄本四通、新ニ法第一條第四項ノ事業ヲ行フハントスル組合ニ在リテハ謄本四通
 - 二 法第一條第七項ノ規定ニ依リ事業ヲ行フ組合ニ在リテハ抄本三通、新ニ法第一條第七項ノ規定ニ依リ事業ヲ行フハントスル組合ニ在リテハ謄本三通
 - 三 聯合會ニ在リテハ抄本三通、法第一條第四項ノ事業ヲ行フ聯合會ニ在リテハ抄本四通
- 定款中多數ノ變更ヲ爲ス場合ニハ前項ノ定款抄本ハ變更後ノ定款謄本ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得
- 定款變更ガ法第十四條ノ登記事項ニ變更ヲ生ズルトキハ認可申請書ニ添附スベキ定款抄本總會又ハ總會ノ決議錄、同意ヲ要スル事項ニ在リテハ其ノ同意書寫、催告ヲ要スル事項ニ在リテハ其ノ催告書寫ハ各二通トシ一登記所ヲ増ス毎ニ各一通ヲ増スベシ
- 出資一口金額ノ減少、保證金額ノ減少又ハ組織變更ニ依ル責任減少ノ認可申請書ニハ前各項ノ書類ノ外決議セル當日ノ財産目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ
- 法第十六條ノ六第三項但書又ハ第五十八條ニ依ル規程ヲ設ケントスル定款變更認可申請書ニハ前各項ノ外總組合員ノ同意ヲ證スル書面ヲ添附スベシ
- 第十條 解散認可申請書ニハ規則第十四條ノ四ニ依ル書類二通ノ外政府ノ融通スル借入金アル場合ハ各資金別ニ未償還金額及解散後ニ於ケル償還ノ方法ヲ記載シタル書類ヲ添附スベシ
- 第十一條 法第八十條第一項但書ニ依ル理事又ハ監事ノ選任認可申請書ニハ其ノ事由ヲ記載シ總會又ハ總會ノ決議錄及本人ノ履歷書ヲ添附スベシ再選シタル場合亦同ジ

第十二條 規則第一條ノ十一第一項ニ依ル認可申請書ニハ理由書ヲ添附スベシ
第十三條 法第六十二條ノ二ニ依ル繼續認可申請書ニハ規則第十五條ノ二ノ書類二通ノ外財産目録、貸借對照表並同意セザル者ニ對スル持分及債權債務ニ關スル書類ヲ添附スベシ

第二章 登記

第十四條 登記届書及組合原簿ハ各二通ヲ提出スベシ但シ一登記所ヲ増ス毎ニ登記届書ハ各一通ヲ増スベシ

法第九條第一項第三號又ハ第四號ノ事項並理事、監事清算人ノ變更ニ依ル登記届書ニハ總會又ハ總代會ノ決議録ヲ添附シ其ノ他ノ届書ニハ監事ノ證明書ヲ添附スベシ

第三章 總會又ハ總代會

第十五條 組合又ハ聯合會ガ總會又ハ總代會ヲ招集セントスルトキハ招集通知ト同時ニ其ノ謄本ヲ添へ知事ニ届出ヅベシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ招集スルニ至リタル理由ヲ記載シタル書面ヲ添附スベシ

一 法第二十三條第二十七條第三十四條又ハ第三十四條ノ二ニ依ルトキ

二 法第七十八條ニ依リ脱退ヲ決議セントスルトキ

三 組合員、所屬組合又ハ所屬聯合會ヲ除名セントスルトキ

四 合併、解散又ハ組織變更ヲ決議セントスルトキ

第十六條 總會又ハ總代會終了シタルトキハ五日以内ニ其ノ決議要項ヲ知事ニ報告スベシ

第十七條 總會又ハ總代會ノ決議録ニハ少クトモ左ノ事項ヲ記載シ定款ノ定ムル所ニ依リ之ヲ作成スベシ

一 總會又ハ總代會ノ種類

二 招集通知ノ年月日

三 開會ノ年月日及時刻

四 開會ノ場所

五 組合員、所屬組合、所屬聯合會又ハ總代ノ數

六 現ニ出席シタル組合員、所屬組合、所屬聯合會又ハ總代ノ數

七 議決權ノ代理ヲ委任シタル組合員、所屬組合、所屬聯合會又ハ總代ノ數

八 會議ノ目的事項

九 議長ノ氏名

十 議事ノ要領及結果

十一 閉會ノ年月日及時刻

十二 決議録署名者ノ署名又ハ記名捺印

組合又ハ聯合會ノ主タル事務所ニ備フベキ決議録ニハ現ニ出席シタル組合員若ハ總代又ハ所屬組合ノ名簿及代理表決ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ代理權ヲ證スル書面ヲ添附スベシ

第四章 届出及報告

第十八條 組合又ハ聯合會ハ左記各號ノ一ニ該當スルトキハ事由ヲ具シ直ニ知事ニ報告スベシ

- 一 設立許可後一箇月以内ニ出資第一回ノ拂込ヲ完了セザルトキ
 - 二 出資第一回拂込完了後又ハ事業追加ノ定款變更認可後一箇月以内ニ其ノ全部又ハ一部ノ事業ヲ開始セザルトキ
 - 三 事業ノ全部又ハ一部ヲ休止シ又ハ休止セントスルトキ
 - 四 事務所、工場、倉庫其ノ他重要ナル設備ヲ爲シ又ハ之ニ重大ナル變更ヲ加ヘントスルトキ
 - 五 事務所變更又ハ合併認可後三箇月以内ニ事實ヲ了セザルトキ
 - 六 一事業年度内ニ組合員ノ十分ノ一以上脱退豫告アリタルトキ
 - 七 出資拂込済額ノ四分一以上ノ欠損ヲ生ジ又ハ其ノ虞アルトキ
 - 八 訴訟又ハ調停ノ當事者ト爲リタルトキ及其ノ和解、取下又ハ確定アリタルトキ但シ組合員ニ對スル債權取立ニ關スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
 - 九 清算人が就任後一箇月以内ニ法第七十一條ニ依ル總會又ハ總代會ノ承認ヲ經ルコト能ハザルトキ
 - 十 解散後一箇年以内ニ清算結了セザルトキ
 - 十一 災害、紛擾其ノ他經營上重大ナル支障ト爲ルベキ事故發生シ又ハ其ノ虞アルトキ
- 第十九條 組合又ハ聯合會ハ事業執行細則、監查規程、會議細則、信用評定規程其ノ他重要ナル規程ヲ定メ又ハ之ヲ改廢シタルトキハ遲滞ナク知事ニ報告スベシ
- 第二十條 組合又ハ聯合會ハ毎月末現在ノ殘高試算表ヲ作成シ左記事項ヲ添附シ翌月五日迄ニ知事ニ報告スベシ
- 一 貯金及貸付金ノ受拂

- 二 購買品賣却高
 - 三 販賣品取扱高
 - 四 利用料
- 前項各號ノ事項ニ付テハ當月分ノ外曆年ニヨリ累計ヲ附記スベシ
- 第二十一條 組合及聯合會ハ毎年六月三十日及十二月三十一日現在ノ狀況ヲ別記様式ニ依リ各翌月十日迄ニ知事ニ報告スベシ
- 第二十二條 規則第十條、第十二條、第十七條、第十七條ノ三又ハ第十七條ノ四ノ規定ニ依ル書類ハ總會若ハ總代會ノ承認又ハ決議ノ日ヨリ二週間内ニ知事ニ提出スベシ但シ規則第十條ノ規定ニ依ル書類ハ法第一條第四項ノ事業ヲ行フ組合又ハ聯合會ニ在リテハ三通、其ノ他ノ聯合會、製糸ヲ爲シ又ハ製糸工場ヲ有スル組合及醫療設備ヲ有スル組合ニ在リテハ二通トス
- 第二十三條 組合又ハ聯合會ヲ代表スベキ理事又ハ常務ニ從事スル理事若ハ清算人更迭ノ場合ニ於テハ監事立會ノ上事務引繼ヲ行ヒ其ノ引繼書ハ之ヲ主タル事務所ニ備ヘ置クベシ
- 前項ノ規定ニ依リ事務引繼ヲ了シタルトキハ遲滞ナク其ノ顛末ヲ知事ニ報告スベシ
- 理事又ハ清算人更迭後二週間ヲ經過スルモ仍第一項ノ規定ニ依ル事務引繼ヲ了シ得ザルトキハ遲滞ナク其ノ理由ヲ知事ニ報告スベシ
- 第二十四條 大正六年勅令第二百一號產業組合法第四十六條ノ二ノ規定ニ依ル拂戻準備金管理ニ關スル件第四條ノ規定ニ依ル届書ニハ法第一條第四項ノ貯金額ヲ記載シ且供託、保管又ハ郵便貯金ノ場合ニ在リテハ供託書又ハ通帳ノ寫、產業組合中央金庫又ハ信用組合聯合會ノ貯金ニ在リテハ當該金庫及聯合會ノ證明書ヲ添附スベシ但シ證券ノ供託又ハ保管ノ場合ニ在リテハ

證券ノ種類、記號、番號、券面金額、枚數及見積價格ヲ記載スベシ
第二十五條 組合又ハ聯合會ヲ代表スベキ理事又ハ常務ニ從事スル理事ノ異動アリタルトキハ一週間以内ニ其ノ旨知事ニ報告スベシ

第二十六條 組合又ハ聯合會ノ常務ニ從事スル理事ガ銀行會社其ノ他ノ營利團體ノ常務ニ從事スル取締役、支配人、支店長又ハ之ニ準ズル者ニ就任シ又ハ之ヲ退任シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨知事ニ報告スベシ銀行、會社其ノ他營利團體ノ常務ニ從事スル取締役、支配人、支店長又ハ之ニ準ズル者ガ組合又ハ聯合會ノ常務ニ從事スル理事ニ就任シ又ハ退任シタルトキ亦同ジ
第二十七條 組合長及聯合會會長ハ毎年四月一日現在ニ依リ常勤者ノ擔任業務及俸給額ヲ記載シ知事ニ届出ヅベシ

第五章 帳簿及書類

第二十八條 組合又ハ聯合會ハ其ノ目的ニ依リ少クトモ左ノ帳簿ヲ整備スベシ

- 一 各種組合共通ノ帳簿
 - 日記帳
 - 總勘定元帳
 - 組合原簿
 - 組合員名簿
 - 出資金臺帳 (組合員名簿ト兼用スルコトヲ得)

- 持分臺帳
- 處務日誌
- 役員名簿
- 各種積立金臺帳
- 所有物臺帳 (土地建物加工及生産設備、利用設備、有價證券備品及什器等)
- 消耗品受拂簿
- 借入金臺帳
- 預金臺帳
- 資産外ノ債權臺帳 (銷却債權未收債權等)
- 配當金明細簿
- 常務役職員勤務簿
- 監事監査簿
- 假受及假拂整理帳
- 二 信用組合ニ關スル帳簿
 - 貯金臺帳 (組合員、家族、團體、組合員外)
 - 貸付金臺帳
 - 貸付人別簿
 - 未收利息整理帳
 - 擔保品臺帳

手形割引臺帳 (法第一條第四項ノ事業ヲ行フ組合及聯合會)
貯金拂戻準備金 臺帳 (法第一條第四項ノ事業ヲ行フ組合)

三 販賣組合ニ關スル帳簿
販賣帳

販賣品受拂帳
販賣品加工帳
販賣品受入帳
販賣品整理帳

四 販賣品假渡金整理帳

購買組合ニ關スル帳簿
購買品仕入帳
購買品受拂帳
購買品賣却帳
購買品加工帳
購買品生産帳

五 利用組合ニ關スル帳簿

利用帳
利用整理帳

第二十九條 組合又ハ聯合會ハ書類其ノ他ヲ左ノ種別ニ依リ編綴整理スベシ

定款

諸規程

例規

財産目錄

貸借對照表

事業報告書

剩餘金處分書

試算表

傳票

總會又ハ總代會關係書類 (招集通知書、議案、決議錄、出席者名簿、委任狀等)

許可認可關係書類

登記關係書類

報告届出書類

役員會關係書類

信用程度表

組合日誌

官廳ノ監督指示ニ關スル書類

金錢出納ニ關スル證憑書類

拂戻準備金關係書類

組合員並出資異動關係書類

取引關係書類

拂戻濟定期貯金證券

擔保品差入證憑書類

其ノ他ノ書類

第六章 監 査

第三十條 組合又ハ聯合會ニハ監査規程ヲ設クベシ

監事ハ毎年四月末、八月末及十二月末現在ニ就キ監査ヲ行ヒ其ノ結果ヲ監事監査簿ニ記入シ主タル事務所ニ備ヘ置クベシ

監事必要アリト認メタルトキハ臨時監査ヲ行フベシ

監事前二項ノ監査ヲ爲シタルトキハ二週間内ニ、重大ナル事項ヲ發見シタルトキハ遲滯ナシ其ノ顛末ヲ知事ニ報告スベシ

第七章 清算及破産

第三十一條 清算中ノ組合又ハ聯合會ニ在リテハ毎月債權ノ取立、債務ノ辨濟其ノ他清算ニ關スル

狀況ヲ記シ試算表及監事ノ意見書添附ノ上翌月十日迄ニ知事ニ報告スベシ

第三十二條 理事、清算人又ハ債權者ガ破産ノ宣告ヲ請求シタルトキ及組合又ハ聯合會ガ破産ノ宣告ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク事由ヲ具シ之ヲ知事ニ報告スベシ

前項ノ報告書ニハ財産目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ

第八章 補 則

第三十三條 組合又ハ聯合會ノ事務所ニハ其ノ名稱ヲ表示スベキ標札ヲ掲グベシ

第三十四條 組合ノ設立、解散及合併ノ許可又ハ認可ノ申請書ハ主タル事務所所在地ノ市町村長ヲ經由スベシ

第三十五條 本則ニ依リ提出スル書類ノ用紙ハ半紙形トス但シ組合原簿又ハ聯合會原簿及定款ハ美濃紙形ヲ用フベシ

第三十六條 第二十條ニ依リ知事ニ報告スベキ試算表ハ當分ノ内所屬產業組合部會ヲ經由スベシ

第三十七條 產業組合中央金庫特別融通ニ依ル資金ヲ借入レタル組合又ハ聯合會ハ當分ノ内第二十條ノ貸付金臺帳ト區別シタル帳簿ヲ備フベシ

第三十八條 本則ニ依リ提出スベキ添附書類中正本ヲ提出シ能ハザルトキハ組合長又ハ聯合會會長ハ原本ト相違ナキコトヲ認證シタル寫ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

附 則

本令ハ昭和十一年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

別記様式

產業組合現況報告

一 組合員數

人

内 農事實行組合

組合

養蠶實行組合

組合

種 目		金 額		前年同期ニ比シ 増減△印減	備 考
		金	額		
二 資金及事業 其ノ他法人 組合					
出資總額					
拂込濟出資金					
準備金及諸積立金					
借 入 金					
貯 金					
計					
貸 付 金					
販 賣 高					
購 買 高					
利 用 料					
貯 金					
餘					

金 裕	
有 價 證 券	現 金
計	計

注 意

- 一 販賣高、購買高、利用料ノ記載ニ付テハ何レノ組合モ事業年度ノ如何ニ拘ハラズ毎年一月一日ヨリノ累計額ヲ其ノ他ノ事項ニ付テハ調査ニ於ケル現在高ヲ記載スルコト
- 二 販賣高中ニハ農業倉庫ノ事業トシテ取扱ヘル販賣高ヲ合算スルコト
- 三 前年同期ニ比シ甚シキ増減ヲ示セルトキハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

◆鳥取縣令第五十號

カフェー及女給取締規則左ノ通定ム

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

第一章 總 則

第一條

本令ニ於テカフェー營業ト稱スルハ其ノ名稱ノ如何ヲ問ハズ洋風ノ設備ヲ有シ婦女ガ

客席ニ侍シテ接待ヲ爲シ飲食物ヲ供スルヲ業トスルモノヲ謂ヒ、女給トハカフェーニ於テ客席ニ侍シ接待ヲ爲ス婦女ヲ謂フ

前項ニ該當セザルモノト雖其ノ業態ニ依リカフェー及女給ニ準ズル取締ヲ必要ト認ムルモノニ對シテハ本令ノ規定ヲ適用ス

第二條 本令ニ依ル願出人ニシテ未成年者ナルトキハ法定代理人、準禁治產者ナルトキハ保佐人、妻ナルトキハ夫ノ連署ヲ要ス但シ連署ヲ得ルコト能ハザル事由アルトキハ其ノ事由ヲ記載スベシ

第三條 所轄警察署長ハ公安、風俗又ハ衛生上必要アリト認ムルトキハ取締上必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第二章 カフェー營業

第四條 カフェー營業ヲ爲サントスルモノハ左ノ事項ヲ具シ營業地所轄警察署長ニ願出デ許可ヲ受クベシ第四號、第五號若ハ第七號ノ事項ヲ變更シ又ハ營業所ノ移轉、改築、増築、修繕若ハ變更ヲ爲サントスルトキ亦同ジ

一 本籍、住所、氏名及生年月日（法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所々在地、代表者ノ住所及氏名並定款ノ寫）

二 名稱

三 營業場所

四 飲食物ノ種目

五 女給ノ定員及女給トノ契約案

六 營業用家屋ノ平面圖及正面圖、客室ノ面積、構造及設備、井戸及便所ノ配置圖

七 工事落成期日

八 建物ニシテ他人ノ所有ニ係ルトキハ所有者ノ承諾書但シ承諾書ヲ得ル能ハザルトキハ其ノ理由書

第五條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハカフェー營業ヲ許可セズ但シ建物ノ構造其ノ他ノ事由ニ依リ支障ナシト認メラルル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 官公署、學校、圖書館ヨリ百米以內ナルトキ

二 神社、佛閣、教會、病院等ニ接近シ附近ノ狀況靜謐ヲ要スト認ムルトキ

三 住宅地帯ニシテ弊害アリト認ムルトキ

四 棟ヲ異ニセズシテ他人ノ同居ニ接スルトキ

五 其ノ他公安風俗上支障アリト認ムルトキ

第六條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノニハカフェー營業ヲ許可セズ願出人ノ配偶者又ハ法定代理人ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキ亦同ジ

一 賭博、密賣淫、猥褻、姦淫等風俗犯ノ前科者ニシテ改悛ノ見込ナキ者

二 營業取消處分ヲ受ケ滿二年ヲ經過セザル者

三 他人ニ名義ヲ假スノ虞アルモノ

四 素行不良其ノ他營業者トシテ不適當ト認ムルモ者

民法第七百七十五條ノ届出ヲ了ヘズト雖配偶者タルノ事實アリト認ムベキ者ハ前項ノ配偶者ト看做ス

第七條 カフエー營業者ハ同一構内ニ於テ藝妓置屋營業、貸座敷營業、料理屋營業、宿屋營業、遊技場營業、紹介營業ヲ爲シ又ハ他人ヲシテ爲サシムルコトヲ得ズ

第八條 カフエーノ構造及設備ハ左ノ制限ニ從フベシ

- 一 同一階ニ於テ客室二以上ヲ設ケザルコト但シ各室ノ有效面積四十平方米以上ナルトキハ此ノ限ニ在ラズ
- 二 客席ハ道路其ノ他公衆ノ自由ニ通行シ得ル場所ヨリ直接見透シ得ザル様構造スルコト
- 三 風俗ヲ紊ス虞アル別室又ハ別室類似ノ設備ヲ爲サザルコト
- 四 客室ニ於ケル隔壁、衝立其ノ他遮蔽トナルベキ設備ハ其ノ高サ床面ヨリ百二十釐以下タルコト
- 五 舞臺ヲ設ケザルコト
- 六 客用ノ浴槽ヲ設ケザルコト
- 七 營業所ノ内外ヲ間ハズ俗惡又ハ挑發的ナル裝飾、設備ヲナサザルコト
- 八 客席ノ照明ハ四平方米ニ付十燭光以上ニシテ白色タルコト
- 九 女給其ノ他雇人ノ部屋ハ客席ヨリ自由ニ出入シ難キ場所ニ設クルコト
- 十 客室並女給其ノ他ノ雇人ノ部屋ハ採光、換氣ヲ充分ナラシムルコト
- 十一 建物ノ構造ニ應ジ非常口其ノ他非常避難上適當ナル設備ヲナスコト
- 十二 適當數ノ消火器又ハ消火劑ノ類ヲ設備スルコト
- 十三 井戸ハ汚水、汚物、塵埃溜及便所ヨリ適當ノ間隔ヲ保チ其ノ周圍ハ不滲透質材料ヲ以テ築造スルコト

十四 調理場ハ汚水、汚物、塵埃溜及便所ヨリ適當ノ間隔ヲ保チ採光、換氣ヲ充分ナラシメ且防塵及防蟲ノ設備ヲ爲シ地盤ハ不滲透質材料ヲ以テ築造スルコト

十五 流場ニハ下水溝ヲ設ケ完全ニ汚水ヲ排渫スル様設備スルコト

十六 便所ハ不滲透質材料ヲ以テ築造シ且客室及調理場ニ臭氣ノ及バザル様防臭裝置ヲ爲スコト

第十七 以上ノ外風俗ヲ紊シ又ハ衛生上有害トナル虞アル構造設備又ハ裝飾ヲ爲サザルコト

第九條 工事落成シ使用セントスルトキハ所轄警察署長ニ届出テ使用認可ヲ受クベシ

第十條 營業所構造、設備又ハ裝飾ニシテ第八條ノ規定ニ適合セズ又ハ危險ノ虞アリト認ムルトキハ所轄警察署長ハ改築、修繕、變更又ハ撤去ヲ命ズルコトヲ得

第十一條 營業者ハ左ノ各號ノ事項ヲ遵守スベシ

- 一 營業時間ハ日出ヨリ午後十二時迄トス但シ土地ノ狀況其ノ他特別ノ事由アル場合ニシテ所轄警察署長ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ
- 二 女給ノ定員ハ客席ノ有效面積五平方米ニ付一人以内ノ割合トスルコト
- 三 營業所ニ於テ活動寫眞、演藝、觀物等ヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト
- 四 營業所ニ於テ社交ダンスヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト
- 五 卑猥ナル行爲ヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト
- 六 擴聲器其ノ他附近ニ迷惑ヲ及ボスベク高聲ノ樂器ヲ使用シ若ハ喧躁ニ涉ル行爲ヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト
- 七 飲食物ノ料金其ノ他客ヨリ收受スベキ一切ノ料金ハ卓上其ノ他客ノ見易キ箇所ニ表示シ

置クコト

- 八 客ノ需メザル飲食物ヲ供シ若ハ之ヲ強請セシメ又ハ名義ノ如何ヲ問ハズ前號ニ依リ表示シタル以外ノ金品ヲ請求ヲ爲シ若ハ請求セシメザルコト
- 九 營業所ニ學生生徒、未成年者ヲ出入セシメザルコト
- 十 店頭其ノ他ニ於テ客ヲ誘引シ又ハ誘引セシメザルコト
- 十一 客ヲ宿泊セシメザルコト
- 十二 飲食物其ノ他ノ抵當若ハ代價トシテ客ノ所持品ヲ留置若ハ收受シ又ハ賣却、質入ノ周旋ヲナサザルコト
- 十三 客ニ面會ヲ求ムルモノアルトキハ故ナク之ヲ拒ミ又ハ隱秘セザルコト
- 十四 客ヲ女給ノ居室其ノ他客用ニ非ザル部屋ニ出入セシメザルコト
- 十五 女給ニ非ザル者ヲ客席ニ侍セシメザルコト
- 十六 女給ヲシテ店頭又ハ街路ニ佇立若ハ徘徊セシメ又ハ通行人ノ見易キ場所ニ集合セシメザルコト
- 十七 女給ヲシテ客ト同伴外出セシメザルコト
- 十八 傳染性疾患アル者ヲシテ飲食物及飲食物器具ヲ取扱ハシメ又ハ客ニ接セシメザルコト
- 十九 女給ヨリ出錢其ノ他之ニ類スルモノヲ徵收セザルコト
- 二〇 女給ヨリ名義ノ如何ヲ問ハズ雇傭契約ニ定メアルモノノ外金品ヲ徵收セザルコト
- 二一 女給ニ對シ物品ノ購買ヲ強制セザルコト
- 二二 女給ヲシテ異様ノ服裝ヲ爲サシメ又ハ女給ノ負擔ニテ特種ノ容裝ヲ強制セザルコト

二三 女給其ノ他ノ使用人ニ月一回以上休日ヲ與フルコト

二四 女給其ノ他ノ使用人疾病ニ罹リタルトキハ速ニ醫師ノ治療ヲ受ケシムルコト

二五 女給其ノ他ノ使用人ヲシテ飲食代其ノ他金品ノ立替ヲ爲サシメザルコト

二六 女給ニ前貸ヲ爲シタル場合ニ於テハ各人毎ニ貸借關係ヲ明ニスキベキ帳簿各二冊ヲ作製シ前借金ノ繰入其ノ他貸借ニ關スル事項ヲ記載シ常ニ之ヲ明瞭ナラシメ一冊ハ女給ニ所持セシムルコト

二七 客室、調理場及便所ハ常ニ清潔ナラシムルコト

二八 其ノ他公安ヲ害シ若ハ風俗ヲ紊ス行爲ヲ爲シ又ハ爲サシメザルコト

第十二條 營業者自ラ營業ヲ管理セズ又ハ管理スルコト能ハザルトキハ遲滞ナク管理人ヲ定メ五日以内ニ其ノ本籍、住所、氏名、生年月日及經歷ノ大要ヲ具シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第十三條 營業者家族、同居者又ハ女給以外ノ雇人ヲ從業セシメントスルトキハ本籍、住所、氏名、生年月日及徒前ノ職業ヲ具シ傳染性疾患ノナキコトヲ證スル醫師ノ診斷書ヲ添附シ豫メ届出ヅベシ

第十四條 第十二條ノ管理人又ハ前條ノ家族、同居者又ハ女給以外ノ雇人ニシテ公安ヲ害シ風俗ヲ紊ス虞アリ其ノ他不適當ト認ムルトキハ所轄警察署長ハ管理人ノ變更ヲ命ジ又ハ家族、同居者若ハ女給以外ノ雇人ノ從業ヲ停止若ハ禁止スルコトヲ得

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ヅベシ但シ第三

號ノ場合ニ在リテハ戶主、家族、同居者ノ順位ニ依リ又ハ清算人ヨリ届出ヅベシ

一 營業者ノ本籍、住所若ハ氏名又ハ營業所ノ名稱(法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所所在地定款又ハ代表者ノ住所若ハ氏名)ニ變更アリタルトキ

二 一月以上休業セントスルトキ又ハ復業シ若ハ廢業シタルトキ
三 營業者死亡シ若ハ所在不明トナリタルトキ又ハ法人解散シタルトキ
四 女給其ノ他ノ雇人ノ從業ヲ廢止シタルトキ

第十六條 營業ヲ承繼セントスルトキハ本籍、住所、氏名及生年月日(法人ノ合併ニ依ル承繼ニ在リテハ合併前其ノ名稱及事務所々在地並代表者ノ住所及氏名)ヲ具シ被承繼人ト連署ノ上所轄警察署長ニ申請シ許可ヲ受クベシ但シ連署シ能ハザルトキハ其ノ旨ヲ附記スベシ

第十七條 營業者所在不明又ハ故ナク休業三月以上ニ及ビタルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ
第十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ所轄警察署長ハ營業ヲ停止シ又ハ許可ヲ取消スコトヲ

得

一 第五條又ハ第六條各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ

二 工事落成期日ヲ過グルモ故ナク開業セザルトキ

三 本令又ハ本令ニ基ク命令ニ違反シタルトキ

第十九條 營業者ハ警察官吏ノ臨檢ヲ拒ムコトヲ得ズ

第三章 女 給

第二十條 女給タラントスル者ハ左ノ事項ヲ具シ就業地所轄警察署長ノ許可ヲ受クベシ

一 本籍、住所、氏名及生年月日

二 戶籍謄本

三 傳染性疾患ナキコトヲ證スル醫師ノ診斷書

四 許可後ノ就業所及就業名

五 雇傭契約書寫

六 前住地及前職業

七 寫真(名刺版半身正面ニシテ最近六箇月以内ニ撮影シタルモノ)ニ葉前項ノ許可ヲ爲シタルトキハ女給許可證(別記様式)ヲ交付ス

第二十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ女給ノ許可ヲ爲サズ

一 十四歳未満ノ者

二 傳染性疾患アリト認ムル者

三 公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ紊ス虞アル者

四 其ノ他女給トシテ不適當ト認ムル者

第二十二條 女給ハ左ノ事項ヲ遵守スベシ

一 營業時間ヲ超エテ就業セザルコト

二 就業中ハ許可證ヲ携帯スコト

三 店頭又ハ街路ニ佇立又ハ徘徊セザルコト

四 自己ノ住居又ハ就業所ニ客ヲ誘引シ又ハ宿泊セシメザルコト
五 異様ノ服装ヲ爲サザルコト

- 六 卑猥ナル行爲ヲ爲サザルコト
- 七 營業所ニ於テ社交ダンスヲ爲サザルコト
- 八 客ト同伴外出セザルコト
- 九 歌舞音曲ヲナサザルコト
- 十 傳染性疾患ニ罹リタルトキハ就業セザルコト
- 十一 客ノ需メナキ飲食物ヲ供シ若ハ之ヲ強請シ又ハ第十一條第七號ノ規定ニ依リ表示シタル以外ノ金品ノ請求ヲ爲サザルコト
- 十二 宿屋、貸座敷、料理屋、飲食店又ハ遊技場ニ於テ就業セザルコト
- 十三 其ノ他公安ヲ害シ又ハ風俗ヲ紊ス行爲ヲ爲サザルコト
- 第二十三條 女給ニシテ傳染性疾患ニ罹レル疑アリト認ムルトキハ所轄警察署長ハ指定シタル醫師ノ健康診斷ヲ受ケシメ其診斷書ヲ提出セシムルコトヲ得
- 第二十四條 女給許可證ノ記載事項ニ異動ヲ生ジ又ハ許可證ヲ亡失若ハ毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出テ書換又ハ再交付ヲ受クベシ
- 第二十五條 雇傭契約ニ異動ヲ生ジタルトキハ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ツベシ
- 第二十六條 女給一月以上休業セントスルトキハ復業シ又ハ廢業シタルトキハ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ツベシ但シ休業及廢業ノ場合ニ在リテハ女給許可證ヲ添附スベシ
- 第二十六條 女給死亡シ又ハ所在不明トナリタルトキハ雇主、戶主、家族、同居者ノ順位ニ依リ女給許可證ヲ添附シ添附シ難キ事由アルトキハ其ノ旨記載シ五日以内ニ所轄警察署長ニ届出ツベシ

- 第二十七條 女給所在不明又ハ故ナク休業二月以上ニ及ビタルトキハ許可ハ其ノ效力ヲ失フ
 - 第二十八條 女給左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ所轄警察署長ハ就業ヲ停止シ又ハ許可ヲ取消スコトヲ得許可ヲ取消サレタルトキハ遲滞ナク女給許可證ヲ返納スベシ
 - 一 第二十一條第二號乃至第四號ニ該當スルニ至リタルトキ
 - 二 本令又ハ本令ニ基ク命令ニ違反シタルトキ
- 第 四 章 組 合

- 第二十九條 カフエー營業者所轄警察署ノ區域ニ依リ同業者三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ組合ヲ設ケントスルトキハ代表者ヨリ左ノ各號ヲ具シタル申請書ニ組合規約ヲ添附シ所轄警察署長ノ認可ヲ受クベシ組合規約ヲ變更セントスルトキ亦同ジ
- 一 組合ノ名稱及事務所所在地
- 二 加入者ノ住所、稱號及氏名
- 三 役員其ノ他事務員ノ住所及氏名
- 第三十條 前條ノ組合規約中ニハ左ノ事項ヲ規定スベシ
- 一 組合ノ名稱及組織
- 二 組合員ノ加入、脱退及權利義務
- 三 役員ノ權限、任期及選舉ノ方法
- 四 會議ノ種類及方法
- 五 組合費用ノ收入及支出
- 六 女給トノ間ニ於ケル契約ノ大要

七 祝儀其ノ他ニ關スル事項

八 女給ニ對スル休養日、賞與其ノ他處遇方法

九 前各號ノ外組合ニ於テ必要ト認ムル事項

第三十一條 第二十九條各號ノ事項ニ異動ヲ生ジタルトキ又ハ組合解散シタルトキハ五日以内ニ代表者ヨリ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

第三十二條 組合ニシテ其ノ行動公益ヲ害シ其ノ他取締上必要アリト認メタルトキハ所轄警察署長ハ組合ノ解散、代表者其ノ他役員ノ改選又ハ組合規約ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第五章 罰 則

第三十三條 第四條、第七條乃至第九條、第十一條、第十六條、第十九條、第二十條、第二十二條ニ違反シ又ハ第三條、第十條、第十四條、第十八條、第二十三條、第二十八條、第三十二條ニ基ク警察署長ノ命令ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第三十二條第一項、第十三條、第十五條、第二十四條乃至第二十六條、第二十九條、第三十一條ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

第三十四條 カフエー營業者及管理人ハ家族、同居者、女給其ノ他ノ雇人ノ行爲ニシテ其ノ業務ニ關シ本令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ責ヲ免ルルコトヲ得ズ

第三十五條 カフエー營業者ニシテ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本令ノ罰則ハ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ營業者ニシテ法人ナルトキハ本令ノ罰則ハ其ノ代表者ニ之ヲ適用ス但シ法人解散シタルトキ

ハ清算人ニ之ヲ適用ス

附 則

第三十六條 本令ハ昭和十一年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三十七條 料理屋飲食店營業取締規則ニ依リ許可ヲ受ケ現ニ營業中ノ料理屋又ハ飲食店ニシテ本令第一條ノ規定ニ該當スルモノハ本令施行ノ日ヨリ六十日以内ニ第四條第一號乃至第六號ノ事項ヲ具シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

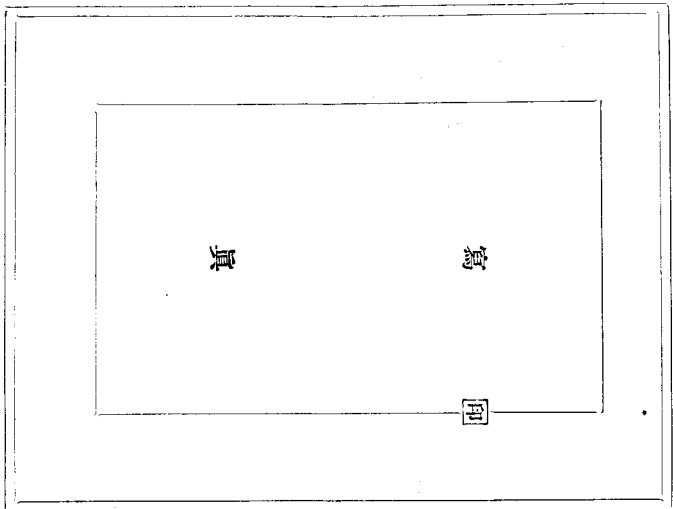
第三十八條 前項ノ規定ニ依リ届出デタル者ハ本令ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス
第三十八條 本令施行ノ際現ニ本令第一條ノ規定ニ該當スル婦女ハ六十日以内ニ第二十條各號ノ事項ヲ具シ所轄警察署長ニ届出ヅベシ

第三十九條 前項ノ規定ニ依リ届出デタル者ハ本令ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス
第三十九條 第三十七條ノ規定ニ依リ届出デタル料理屋又ハ飲食店ニシテ第八條ノ規定ニ適合セザルモノハ本令施行ノ日ヨリ六月以内ニ之ニ依ルベシ

別記様式

裏

表



八、五センチメートル

第 昭 和 年 月 日 號

女給許可證

寄寓所

就業所

從業名氏

年 月 日生

鳥取縣 警察署

六センチメートル

告 示

◇鳥取縣告示第七百五十三號
 森林法ニ依リ左記箇所ヲ保安林ニ編入セムトス
 昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

東伯郡山守村大字堀

字	地 番	地目	全 面			所 有 者
			臺 帳	見 積	要編入 見込面積	
鍛冶屋前	二一〇七	山林	反畝 一一二	反畝 一一二	反畝 一一二	笠原貞市
同	二一〇八	同	一〇二	一〇二	一〇二	増田定義
同 郡 同 村 大字 明高						
狹狸	七三	同	六一二	六一二	六一二	田中常三郎
同	七四	同	二〇四	二〇四	二〇四	田中孝市
大境	一八	原野	六二〇	六二〇	六二〇	大本まゐ

同	一九	同	七二一	七二一	七二一	同
同	三三三	同	六	六	六	同
同	三四	同	二八	二八	二八	小椋藤吉
同	三五	同	一一五	一一五	一一五	山守村
同	三六	同	二二	二二	二二	小椋藤吉
同	三八	山林	二二	二二	二二	同
同	三九	原野	五〇三	五〇三	五〇三	同

同郡同 村大字野添

下モ 沖原	二六	同	七二六	七二六	七二六	門木熊吉
-------	----	---	-----	-----	-----	------

◆鳥取縣告示第七百五十四號

八頭郡山郷村ニ消防組ヲ設置シ名稱區域並組織等左ノ通り定ム

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

種 類 部 名 第一 部 第二 部 第三 部 第四 部 第五 部	一名	稱	山郷村消防組				
	二區	域	山郷村一圓				
	三組	員數					
	組頭	副組頭	部名				
			部長				
		小頭	消防手				
四 機 械 器 具 ノ 種 類 員 數	一	一	第一部 第二部 第三部 第四部 第五部				
			一 一 一 一 一				
			二 二 二 二 二				
			三五 三五 三五 三五 三五				
			五五 三三 三三 三三 三三				
唧 筒	ガソリン	一	同	腕用	同	同	一

水管車	振鈴	警鐘	弓張提灯	高張提灯	引網	水桶	鳶口	梯子	旗	纏	管鎗	水管	吸管
1	1	2	7	1	1	8	4	1	1	1	2	3	2
1	1	2	0	1	1	1	3	1	1	1	2	5	4
1	1	1	7	1	1	0	3	1	1	1	1	4	3
1	1	1	7	1	1	8	5	1	1	1	1	3	3
1	1	1	0	1	1	0	3	1	1	1	1	5	3

第三部	第二部	第一部		部名	五 健物ノ種類棟數及其位置
		警鐘	機械器具置場		
機械器具置場	警鐘	機械器具置場	警鐘	機械器具置場	螺旋迴シ 注油器 木槌
1	2	1	2	1	二 一 一
同	同同	同	同同	八頭郡山鄉村大字中原二百九十番地内第一	二 一 一
上 大字見尾三十七番地	上上 二百九十二番地 六十四番地内一	上 大字福原二百五十五番地内第一	上上 二百八十九番地 三百七十四番地二		一 一 一
					一 一 1
					一 一 三

種目	職別						
	年手當	八十錢	五十錢	三十錢	三十錢	二十錢	
職務手當							
	年手當	八十錢	五十錢	三十錢	三十錢	二十錢	
組頭							
	組頭	八十錢	五十錢	三十錢	三十錢	二十錢	
副組頭							
	副組頭	五十錢	三十錢	三十錢	二十錢		
部長							
	部長	三十錢	三十錢	二十錢			
小頭							
	小頭	三十錢	二十錢				
消防手							
	消防手	二十錢					
警鐘							
	警鐘	同	同	同	同	同	同
警鐘槽							
	警鐘槽	一	一	一	一	一	一
機械器具置場							
	機械器具置場	一	一	一	一	一	一
第五部							
	警鐘	同	同	同	同	同	同
警鐘槽							
	警鐘槽	一	一	一	一	一	一
機械器具置場							
	機械器具置場	一	一	一	一	一	一
第四部							
	警鐘	同	同	同	同	同	同
警鐘槽							
	警鐘槽	一	一	一	一	一	一
機械器具置場							
	機械器具置場	一	一	一	一	一	一
第六部							
	被服其他給與品ノ種類員數	當分從來ノモノヲ使用ス					
第七部							
	給與スベキ諸手當ノ種別及其金額						

◆鳥取縣告示第七百五十五號
西伯郡夜見村ニ消防組ヲ設置シ其組織名稱並區域等左ノ通定ム
昭和十年十二月二十七日
鳥取縣知事 中 谷 秀

一名 稱	夜見村消防組
二區 域	西伯郡夜見村一圓
三組員數	
組頭	小頭
消防手	消防手
一	二
二	三〇

四 機械器具ノ種類員數

唧筒	吸管	水管	管鎗	運搬車	水管車	燻口	引綱	高張提灯	弓張提灯	旗	警鐘
一	三	三	一	一	一	一	一	一	一	三	一

五 建物ノ種類棟數坪數及其位置

種類	棟數	坪數	位置
機械器具置場	一	二	西伯郡夜見村千六百七十四番地
警鐘 櫓	一		同郡同村千五百八十二番地

六 被服其他給與品ノ種類員數
當分從來ノモノヲ使用ス

七 給與スベキ諸手當
當分支給セズ

◆鳥取縣告示第七百五十六號
西伯郡崎津村ニ消防組ヲ設置シ其名稱並區域等左ノ通定ム
昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

一名 稱 崎津村消防組
二區 域 西伯郡崎津村一圓
三組員數

組頭	小頭	消防手
一	二	三〇

四 機械器具ノ種類員數

唧筒	吸管	水管	管鎗	鳶口	引綱	高張提灯	弓張提灯	旗	警鐘
五	一五	一五	五	五	五	五	二〇	五	四

五 建物ノ種類棟數坪數及其位置

種類	棟數	坪數	位置
機械器具置場	五	一、五	西伯郡崎津村大字大崎 同郡崎津村大字葭津
警鐘 櫓	四		同郡崎津村大字葭津 同郡崎津村大字葭津

六 被服其他給與品ノ種類員數

當分從來ノモノヲ使用ス

七 給與スベキ諸手當

當分支給セズ

◇鳥取縣告示第七百五十七號

住所 東伯郡山守村大字今西五六番屋敷

渡 瀬 文 則

明治三十八年四月十日生

右ノ者ニ下付セル左ノ狩獵免狀ハ昭和十年十二月五日遺失ノ旨届出ニ依リ無効トス

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

一 免狀ノ種類 乙種三等

一 番 號 倉第五五號

一 交付年月日 昭和十年十月十七日

◇鳥取縣告示第七百五十八號

住所 日野郡日光村大字富江七九番地

西 村 谷 五 郎

明治三十二年四月十四日生

右ノ者ニ下付シタル左ノ狩獵免狀ハ昭和十年十二月七日遺失ノ旨届出ニ依リ無効トス

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

一 免狀ノ種類 乙種三等

一 番 號 溝第三七號

一 交付年月日 昭和十年十一月二十日

◇鳥取縣告示第七百五十九號

當管内ニ於ケル健康保險產婆トシテ左ノ通指定ス

昭和十年十二月二十七日

開業所々在地		鳥取縣知事	中 谷
氏 名	本 庄 コ ッ ル	指 定 年 月 日	昭 和 十 年 十 二 月 二 十 一 日

◆鳥取縣告示第七百六十號
當管内ニ於ケル健康保險產婆トシテ左ノ通指定ス

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

開業所々在地		氏 名	指 定 年 月 日
東伯郡倉吉町大字中ノ町 七九八番地 中井醫院内	陶 山 より 子	昭 和 十 年 十 二 月 二 十 一 日	

◆鳥取縣告示第七百六十一號
左記ノ者ニ對シ今回無試験檢定ノ上昭和十年十二月二十七日各頭書ノ小學校教員免許狀ヲ授與セリ

昭和十年十二月二十七日		鳥取縣知事		中 谷 秀
小學校本科正教員				
同	高 本	石 黒	千 里	晃
同	同	金 山	速 水	
同	同	安 東	敏 行	
同	同	土 堂	一 夫	
同	同	渡 邊	照 夫	
同	同	小 谷	薰 夫	
同	同	長 谷	多 喜	
同	同	桑 谷	恒 夫	
小學校專科正教員(農業科)				
小學校專科正教員(体操科)				
◆鳥取縣告示第七百六十二號				
氣高郡寶木村消防組ノ組織ヲ變更シ第七部及第八部ヲ増設シ各部ノ組員數機械器具等左ノ通定ム				
昭和十年十二月二十七日				
鳥取縣知事		中 谷 秀		
一組員數				

右表ノ外第一一部乃至第六部ニ部長各一名ヲ置ク
二 機械器具ノ種類員數

種別	部名	部長	小頭	消防手
第七部	第八部	一	一	二三
第八部	第七部	一	一	二三
第七部	第八部	一	一	二三
第八部	第七部	一	一	二三
第七部	第八部	一	一	二三
第八部	第七部	一	一	二三

種別	部名	棟數	坪數	位	置
吸管	三	三	二	二	二
注油器	一	一	二	二	二
旗	一	一	三	三	三
螺旋廻シ	一	一	三	三	三
小丸提灯	五	五	一	一	一
三 建物ノ種類棟數坪數及其位置					
第七部	機械器具置場	一	三	一	氣高郡寶木村大字奥澤見三百四十一番地次一
同上	警鐘櫓	一	一	一	同上

第八部		機械器具置場		一	三	氣高郡寶木村大字富吉字前田八十八番地	
同上		警鐘櫓		一	一	同上	
四 被服其他給與品ノ種類員數							
種類		部名		帽子	頭巾	法被	股引
第七部		二五		五	二五	二五	二五
第八部		二四		五	二四	二四	二四
種類		部名		帶	足袋		
第七部		二五		二五	二五		
第八部		二四		二四	二四		
五 給與スベキ諸手當ノ種別及其金額							
職別		部名		部長	小頭	消防手	
職務手當		年手當		一圓	一圓	一圓	

備考 本手當ハ之ヲ一部乃至八部ニ適用ス
六 増設ニ要スル經費概算

種別		部名		概算	内		
第七部		五三〇圓		三三〇圓	五〇圓	一〇〇圓	五〇圓
第八部		九五〇		七五〇	五〇	一〇〇	五〇
種別		部名		概算	唧筒	器具	被服
第七部		五三〇圓		三三〇圓	五〇圓	一〇〇圓	五〇圓
第八部		九五〇		七五〇	五〇	一〇〇	五〇
種別		部名		概算	雜費		
第七部		五三〇圓		三三〇圓	五〇圓		
第八部		九五〇		七五〇	五〇		

◆鳥取縣告示第七百六十三號
東伯郡上小鴨村消防組ノ組織ヲ變更シ第三部乃至第六部ノ組員數ヲ左ノ通定ム
昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中 谷 秀

一組員數

部名	部長	小頭	消防手
第三部	一	一	・二七

第四部	一	一	二八
第五部	一	一	三三
第六部	一	一	二八

右表ノ外第一部及第二部ニ部長各一名ヲ置ク

◆鳥取縣告示第七百六十四號

福島縣耶麻郡喜多方町字太子堂八五二番地塚原墓地ノ内西ヨリ南八間北六間ノ間四十坪ハ今回鐵道線路ノ敷地ト爲リタルニ付右墓地内ニ在ル葬主、緣故者ハ昭和十一年一月二十五日迄ニ管理者耶麻郡喜多方町長宛申出ツベク若シ右期日迄ニ申出ナキモノハ適宜管理者ニ於テ改葬スベキ旨照會アリタリ

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

◆鳥取縣告示第七百六十五號

西伯郡車尾村大字車尾七二七番地

賣藥營業者

明野

權

左

衛

門

◆鳥取縣告示第七百六十六號
日野郡日野村舟場耕地整理組合長同副長左ノ通選任ノ件認可セリ
昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

日野郡日野村大字舟場
組合長 佐々木 治 一
同 郡同 村大字同
組合副長 三 好 一 郎

◆鳥取縣告示第七百六十七號

日野郡日野村本郷耕地整理組合長同副長左ノ通選任ノ件認可セリ
昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

一 方名 あかきれ膏
一 方名 灸代毎日膏

大正八年十月十六日免許
第二三七八號

明治三十一年一月十二日免許
第一二六九號

右賣藥ハ賣藥法第十一條ニ依リ其免許ヲ取消ス

昭和十年十一月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

日野郡日野村大字本郷
 組合長 舟越弘一
 同 郡同 村大字同
 組合副長 富田幸三郎

◆鳥取縣告示第七百六十八號
 日野郡日野村安井耕地整理組合長同副長左ノ通選任ノ件認許セリ
 昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中谷 秀
 日野郡日野村大字舟場
 組合長 佐々木槌三郎
 同 郡同 村大字津地
 組合副長 山田虎市

◆鳥取縣告示第七百六十九號
 氣高郡寶木村水尻池干拓耕地整理組合長左ノ通選任ノ件認許セリ
 昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中谷 秀
 京都市上京區中長者町新町西入仲ノ町
 組合長 辻市造

◆鳥取縣告示第七百七十號
 日野郡神奈川村河洲崎耕地整理組合設立ノ件認可セリ
 昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中谷 秀

◆鳥取縣告示第七百七十一號
 左記ノ通養蠶實行組合解散ノ届出アリタリ
 昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事 中谷 秀

名 稱	事務所ノ所在地	解散年月日
下加瀬木養蠶實行組合	八頭郡佐治村大字加瀬木九三番屋敷	昭和十年九月二十日
下光元第二 同	氣高郡寶木村大字下光元四七三番合併地 四七四番合併地	同 十一月十五日

◆鳥取縣告示第七百七十二號
 管下 米子市 畜産組合ニ對シ西伯郡所子村大字所子ニ於テ臨時牛馬市場開設ノ件許可シタルニ依リ家
 畜市場法第七條ニ依ル賣買交換停止區域及期間左ノ通指定ス

昭和十年十二月二十七日

鳥取縣知事

中

谷

秀

- 一 市場開設日 昭和十年十二月二十五日
- 一 停止區域 西伯郡所子村、庄内村及大山村
- 一 停止期間 市場開設日及其ノ前後一日間

昭和十年十二月廿七日印刷
昭和十年十二月廿七日發行

發行所 鳥取縣 取市東町
 印刷所 鳥取縣 村大字古海
 鳥取刑務支所